

第53回 国民体育大会  
かながわ・ゆめ国体



平成10年秋季大会  
10月24日～29日  
◇本市開催競技  
ラグビーフットボール  
(運動公園陸上競技場)

「ゆめ国体 海老名の風に 光る汗」

# 広報 えびな

編集・発行

海老名市役所 広報広聴課

〒243-0492

神奈川県海老名市勝瀬175番地

☎ (0462) 31・2111

\*この広報は再生紙を使用しています。



「ゆめ国体」にむけて

## ゴールをねえ!

10日のワールドカップ開幕で、ますます熱くなるサッカー界。高校サッカーも、シーズン真っ盛り。この中で、一つでも上位を、と毎日ボールを追う青藤祐樹さん(門沢橋在住、県立綾瀬西高校3年)。去年冬に行われた全国高校選手権県予選で、準優勝したときのメンバーだ。現在も主力選手としてチームを引っ張る。

### 「国立に行きたい」

サッカーは小学校3年から始めた。ボールをけるのが楽しかった。ポジションは、中学時代からミッドフィールダー(MF)。パスをつないで攻撃の流れを作る。そしてフォワード、後方からゴール前に飛び込み、積極的に得点を狙う役目。試合の翌日以外は練習の毎日。苦しいと思うこともある。が、苦しいからやめたい、と思っただけではない。

インタビュの受け答えは、いかにも今時の高校生。好きなリリーガーは「いません」。目標とする選手は「別にいません」。自由な時間は「寝てるか、友達と話してます」。サッカーをやめたいと思っただけは「あるけど、いつだったか忘れちゃった」...

弱いと思うチーム相手のときは手を抜いたりしますか、と意地の悪い質問に「出る試合は全力を出します」と意外(失礼!)な答え。なぜか「全力を出さないといけない」。なるほど。



年の選手権県予選準優勝は「へやしかった」。今年はぜひ勝って「国立(競技場)に行きたい」。現代っ子も勝負にはこだわりがあるようだ。

監督の梅津先生は、「素質、テクニクは抜群だから、もっと頑張ろうしさを」と注文をつける。そう、その負けず嫌いなところをもっと前に。周囲があつと驚くシチュエーションを見せて欲しい。







# フォトピックス



## ▶ 保育園児の力作を展示

5月9・10日に市民ギャラリーで「保育園児絵画展」が開催され、公立保育園5カ所と民間保育所4カ所の5歳の子供たちの力作約20点が展示されました。

### まんまる赤ちゃん

斉藤 翼ちゃん 1歳1カ月



いつもおねえちゃんにいじめられて、泣いてばかりいます。(大谷、斉藤卓也・由紀さんの長男)

田中 稜磨ちゃん 1歳1カ月



パパのことを「オ〜イ」と呼ぶ、怖い者知らずの次男坊です。(杉久保、田中弘伸・幸子さんの2男)

山田 弥香ちゃん 1歳2カ月



大好きなお兄ちゃんが学校から帰ると、おじぎをして、大喜び！(中新山、山田将司・悦子さんの長女)

斉藤 眞子ちゃん 1歳



お兄ちゃんの大事なミニカーが大好き。こっそり遊んでます。(上今泉、斉藤弘治・晶子さんの長女)

〈おわび〉5月15日号のまんまる赤ちゃんの中で、「嶋崎飛太ちゃん」とあるのは「嶋崎翔太ちゃん」の誤りでした。

## ▼ ハーモニカの音色美しく

昔なつかしい思い出の歌をハーモニカで奏で、楽しいひと時を過ごしています(高齢者趣味の教室より)。



## ◀ ふるさと海老名を再発見

市内各所を歩いて巡る「わくわくスタンプラリー」が5月10日に行われ、約千100人の参加者は上星小学校をスタート、体力測定をしながら8キロのコースを歩きました。



## ◀ 新鮮野菜をプレゼント

市園芸協会のレタス部会とトマト部会が、朝収穫した新鮮野菜を老人ホームや福祉施設、保育園などにプレゼントしました。



## ▶ 木目込人形作り

伝統的な日本人形の魅力に触れる、公民館講座「木目込人形」が8日間のコースで開催中。受講者は2つの人形を作成します。



## 楽しい仲間

### 海老名市介護者の会 四つ葉のクローバー



定例会後に記念撮影

「介護者でなければわからない悩みや苦労も、介護者同士であれば共通なものになります。みんなで解決していきたいと思います」と話すのは、海老名市介護者の会(四つ葉のクローバー)会長の横戸喜平治さん。  
ねたがりや痴呆の高齢者を介護している家族が親睦をはかり、行政とも連携し福祉の向上を目指そうという目的で平成9年に結成された。会の名前の「四つ葉のクローバー」とは、介護される人・介護する人・ボランティア・行政の4つがひとつになるということから命名されたもので、月1回のわかば会館での定例会や、福祉施設の見学、講演会など意欲的に活動を行っている。  
定例会の内容も会議形式ではなく、食事会や真流ゲームなどをまじえて、日ごろ落ち込みがちの介護者の心をリフレッシュさせている。

自分が愚員にするスポーツチームや選手が活躍するのは、とても気持ちがいいものです。逆に、成績が不振だと気分も沈みがち。

### 編集後記

連載でもしようものなら公務にも障がが生じ、果ては原稿の締切も守れず…(ここで「いいかげんにしろ」と周囲の叱責。(康)